

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和8年9月18日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

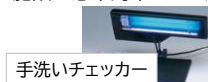
疾 病		疫学週			
		34 週	35 週	36 週	37 週
		8月17日 ~ 8月23日	8月24日 ~ 8月30日	8月31日 ~ 9月6日	9月7日 ~ 9月13日
イ新急 ス感A性 フ染コR呼 ル症ロI吸 エナ一器 ンウ感 ザイル染 症	急性呼吸器感染症(ARI)	303 60.60	335 67.00	452 90.40	445 89.00
	インフルエンザ *	1 0.20	9 1.80	27 5.40	19 3.80
	新型コロナウイルス感染症 *	1 0.20	2 0.40	27 5.40	14 2.80
				1 0.33	2 0.67
小 児 科 定 点	RSウイルス感染症 *				
	咽頭結膜熱 *				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	2 0.67	5 1.67	5 1.67	6 2.00
	感染性胃腸炎	1 0.33		2 0.67	
	水痘	7 2.33	1 0.33		
	手足口病	12 4.00	30 10.00	19 6.33	12 4.00
	伝染性紅斑				
	突発性発しん		1 0.33	1 0.33	2 0.67
	ヘルパンギーナ *	9 3.00	18 6.00	14 4.67	5 1.67
	流行性耳下腺炎		2 0.67		
眼 科 定 点	急性出血性結膜炎				
	流行性角結膜炎			2 2.00	3 3.00
基 幹 定 点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		1 1.00		
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00	
	無菌性髄膜炎				
拡 張 疾 患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3	5	2	
	川崎病		1		1
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原支所の過去2週間における対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	○
備考			インフルエンザ

- ・保健所では管内施設等を対象に感染症予防啓発物品(手洗いチェッカー、CO2センサー)の貸出を行っています。
- ・施設の感染対策として活用ください。



手洗いチェッカー

申込はこちら



3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原支所管内

- ・なし

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- ・インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を含む急性呼吸器感染症の患者報告が継続しています。今後も咳エチケットの徹底、こまめな換気や手洗い等の感染対策を行ってください。

【集団発生状況】※栗原支所管内

- ・新たな集団発生はありません。

【感染症コラム～重症熱性血小板減少症候群(SFTS)～】

- ・SFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることにより感染します。感染した患者や動物の血液・体液との接触感染も報告されています。令和8年9月5日、県内で初めての患者が報告されました。
- ・6～14日(通常7～10日)の潜伏期間を経て、発熱や消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)が出現し、重症例では、出血傾向や意識障害を伴い、死亡することがあります。
- ・予防は、マダニに咬まれない工夫をすることが重要です。草むら等ダニが多く生息する場所に入る場合は、忌避剤を使用したり肌の露出を避けたりしてください。
- ・マダニに咬まれた場合、無理に引き抜こうとせず医療機関(皮膚科など)で処置をしてもらいましょう。疑わしい症状が出た場合には、早めに医療機関を受診し、発症前の行動(森林・草地等に出かけた日付や場所、マダニに咬まれたなど)を医師に伝えてください。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班

☎0228-22-2117 📠0228-22-7594

効果的な対策

肌を露出しない服装

